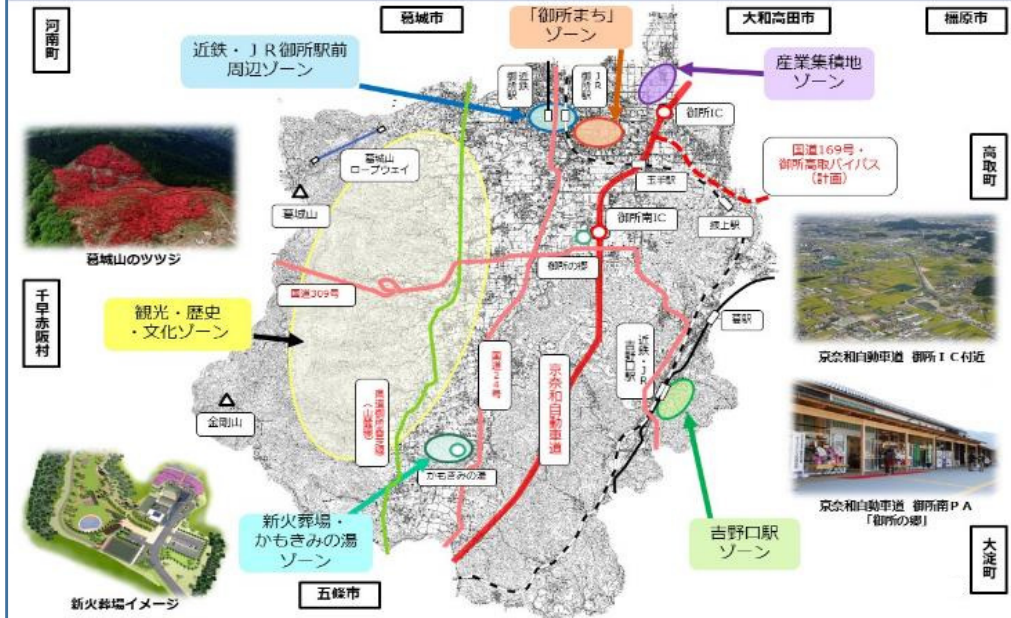


御所市

雇用の機会を生み出すまちづくり

御所市のゾーニングについて



1 雇用の場の確保に関する課題及び基本的な考え方

- ① 事業所数は近隣市の中で最も少ない1,049事業所。
- ② 約10年前と比べると「一人あたり市民総所得」は10万円減少、「市民総生産（GDP）」に至っては30億円減少している。
- ③ 女性の労働力率、就業率が県内12市で最も低い。

2 取組の概要

- ① 京奈和道を活かした雇用
 - 出屋敷区の産業集積地は、御所ICからのアクセスが良好で県南部からの通勤も可能。
 - 御所ICに隣接して立地したスーパーマーケットは、女性のパート雇用と市外からの消費が生まれている。
- ② 駅前中心市街地地区の整備
 - 近鉄御所駅と商業施設に隣接した市有地に庁舎を移転する条例が令和2年12月定例会で可決。
 - 近鉄御所駅、JR御所駅周辺に、庁舎と一体的に商業施設、金融機関等を整備することで市内で最も大きい拠点づくりとなる。

3 取組の効果 または 苦労した点や今後の課題

- 奈良県・大和高田市・橿原市・葛城市との連携により、産業集積地北側への拡張の検討も視野に。
- 自治会と協働しての用地確保が必要（市内の当該自治会は協力的）。
- 今後、近鉄御所駅、JR御所駅周辺でシェアオフィス・コワーキングスペースの可能性。
- 御所まちや葛城地域で空家を活用した観光振興のための拠点づくりを支援。

詳しくは 御所市ホームページ <http://www.city.gose.nara.jp/>